

第 139 回兵庫県国民健康保険団体連合会通常総会議事録

日 時 令和 2 年 7 月 31 日 (金) 午後 1 時 30 分から

場 所 兵庫県国民健康保険団体連合会大会議室
(センタープラザ 11 階)

第 139 回兵庫県国民健康保険団体連合会通常総会議事録

- 1 開催日時 令和 2 年 7 月 31 日（金）午後 1 時 30 分～午後 2 時 20 分
2 開催場所 兵庫県国民健康保険団体連合会大会議室
3 会員数 48 保険者
4 出席会員 48 保険者（うち書面出席 31 保険者）

（1）出席者

理事長	丹波篠山市	酒井隆明	
副理事長	佐用町	庵途典章	
副理事長	加古川市	岡田康裕	
専務理事		森博城	
理事	西宮市	（代）国民健康保険課長	北出美穂
	三木市	（代）健康福祉部長	岩崎国彦
	姫路市	（代）国民健康保険課長	足立勝行
	朝来市	多次勝昭	
	兵庫県食品国保組合	（代）専務理事	寺田利樹
会員	尼崎市	（代）国保年金管理担当課長	有馬久能
	明石市	（代）国民健康保険課長	和歌勝
	赤穂市	（代）医療介護課長	松下直樹
	西脇市	（代）くらし安心部長	高田洋明
	宝塚市	（代）市民生活室長	山下浩
	播磨町	（代）保険年金グループ統括	西田恭一
	神河町	山名宗悟	
	香美町	浜上勇人	
	兵庫食糧国保組合	（代）常務理事	扇谷知典
	兵庫県	（代）国保医療課長	村上恵一

（以上、18 保険者）

（2）書面出席

神戸市、洲本市、芦屋市、伊丹市、相生市、高砂市、川西市、小野市、三田市、加西市、加東市、たつの市、宍粟市、養父市、丹波市、淡路市、南あわじ市、豊岡市、猪名川町、

多可町、稲美町、市川町、福崎町、太子町、上郡町、新温泉町、兵庫県歯科医師国保組合、
兵庫県医師国保組合、兵庫県薬剤師国保組合、兵庫県建設国保組合

(以上、30 保険者)

(3) 説明のため出席した者の職氏名

事務局長	永井克典	参与(中期経営計画推進担当)	宮西一夫
総務部長	入江健介	審査部長	宮崎勝也
保険者支援部長	細目久一	総務課長	久保誠
財務室長	工藤恵	職員課長	岩蒨義史
出納課長	山中理恵		

5 議 事

(1) 報告事項

報告第 1 号 令和2年5月診療分の診療報酬等の概算前払実施に伴う令和2年度歳入歳出予算補正について

報告第 2 号 兵庫県国民健康保険団体連合会の特別会計一時借入金について

(2) 議決事項

(決算関係)

議案第 1 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会事業報告について

議案第 2 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会一般会計決算について

議案第 3 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計決算について

(1) 業務勘定

(2) 診療報酬支払勘定

議案第 4 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会介護保険事業関係業務特別会計決算について

(1) 業務勘定

(2) 介護給付費等支払勘定

(3) 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定

議案第 5 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会障害者総合支援法関係業務等特別会計決算について

- (1) 業務勘定
 - (2) 障害介護給付費支払勘定
 - (3) 障害児給付費支払勘定
- 議案第 6 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計決算について
- (1) 業務勘定
 - (2) 特定健康診査・特定保健指導等費用支払勘定
 - (3) 後期高齢者健康診査等費用支払勘定
- 議案第 7 号 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会后期高齢者医療事業関係業務特別会計決算について
- (1) 業務勘定
 - (2) 後期高齢者医療診療報酬支払勘定
- (債務負担行為・予算補正関係)
- 議案第 8 号 兵庫県国民健康保険団体連合会一般会計に係る債務負担行為について
- 議案第 9 号 令和 2 年度兵庫県国民健康保険団体連合会一般会計歳入歳出予算補正について
- 議案第 10 号 令和 2 年度兵庫県国民健康保険団体連合会診療報酬審査支払特別会計(業務勘定)歳入歳出予算補正について

(3) その他

兵庫県国民健康保険団体連合会中期経営計画(第5次)の実施状況について

6 会議の概要

開 会	入江総務部長の司会により開会
開会あいさつ	酒 井 隆 明 理事長（丹波篠山市長）
議長 の 選 任	司会者から慣例により事務局の提案を諮り、同意を得て事務局案のとおり選任された。 議 長 酒 井 隆 明 理事長（丹波篠山市長）
議事録署名人の選任	慣例により議長から指名された。 議事録署名人 山 名 宗 悟 神河町長 庵 途 典 章 佐用町長
出席状況の報告	入江総務部長から報告を行った。 会員総数 48 会員 出席会員数 18 会員、書面出席会員数 30 会員、合計 48 会員
総会成立宣言	酒井議長が宣言した。 上記の報告どおり半数以上の出席を認めるため、国民健康保険法施行令第 26 条の規定により準用する同施行令第 13 条の規定により、総会が成立することを宣言
議 事	永井事務局長、宮西参事から報告及び説明を行った。 ・報告事項 (2 件) ・議決事項 (10 件) ・その他 (1 件)
閉会あいさつ	庵 途 典 章 副理事長（佐用町長）
閉 会	

7 議事（要旨）

入江総務部長

ただ今から第 139 回兵庫県国民健康保険団体連合会通常総会を開会いたします。

本日は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、各支部 2 保険者以内でのご出席にご協力いただきましてありがとうございます。

また、配席につきましても例年と違い、密にならないよう配慮させていただきながらの開催とさせていただきます。

それでは、開会にあたりまして、理事長の酒井丹波篠山市長からご挨拶を申し上げます。

酒井理事長

皆さまこんにちは。本日は、国保連合会の総会にお忙しい中、ご出席をいただきましてありがとうございます。それぞれ、地域の皆さまのために大変、日頃からご活躍いただいておりますことを心から敬意と感謝を申し上げたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の影響で、今日もこのような配席での会議をしておりますし、また、皆さまそれぞれご苦勞があるかと思ひます。

私の方の丹波篠山市でも、新型コロナウイルス感染症は発生しておりませんが、昨日の保健所の発表では、管内で 3 名の感染者が出たということで、これは、丹波市か丹波篠山市か分からないのですが、いよいよ感染が現実のものとなってきたということから、今日もここに来るまでに、会議を開いて、できるだけのことをするというのと、もしも何らかのことがあっても、温かい冷静な判断と対応をしていこうということを申し合わせたところです。

このような中で、この国保連合会の役割も益々大きくなってくると思ひますし、今後とも審査支払機関として、また、保険者の共同体として、その責任を果たしていきたいと思ひますので、皆さまの益々のご活躍をよろしくお願ひしたいと思ひます。

本日は、10 件の議案の提案とまた、報告事項がありますので、よろしくお願ひを申し上げます。

入江総務部長

ありがとうございました。

次に、議長を選出ですが、慣例により、事務局から提案したいと思ひますが、よろしいでしょうか。

（異議なし）

入江総務部長

それでは、酒井理事長に議長をお願いいたします。

酒井議長

それでは、議長を務めさせていただきます。

皆様方におかれましては、議事の進行にご協力をお願いいたします。

まず、議事録署名人の選任ですが、規約第 18 条の規定により、2 名の方にお問い合わせすることとなっております。

慣例により、議長から指名させていただきます。

神河町長の山名さん、佐用町長の庵途さん、以上、お二人の方にお問い合わせいたします。

次に、本日の出席状況について、事務局に報告を求めます。

入江総務部長

はい、会員総数は 48 会員でございます。

ただ今の出席会員数 18 会員、書面出席 30 会員、以上合計 48 会員でございます。

酒井議長

ただ今の報告どおり半数以上の出席を得ておりますので、国民健康保険法施行令第 26 条の規定により準用する同施行令第 13 条の規定により、総会の成立を宣言いたします。

それでは、これより議事に入ります。

まず、報告事項として、報告第 1 号「令和 2 年 5 月診療分の診療報酬等の概算前払実施に伴う令和 2 年度歳入歳出予算補正について」及び報告第 2 号「特別会計一時借入金について」を報告いたします。

事務局に説明を求めます。

永井事務局長

事務局長の永井でございます。よろしくお願いたします。

それでは、「第 139 回 兵庫県国民健康保険団体連合会通常総会議案」に基づき説明させていただきます。

なお、「兵庫県国民健康保険団体連合会」を以下、「本会」と略させていただきます。

議案書の 3 ページをお願いいたします。

報告第 1 号及び報告第 2 号につきましては、臨時急施を要し、総会を招集する暇がないため、国民健康保険法第 25 条第 2 項の規定により、令和 2 年 6 月 19 日に理事会議決を行ったものでございます。

それでは、報告第 1 号「令和 2 年 5 月診療分の診療報酬等の概算前払実施に伴う令和 2 年度歳入歳出予算補正について」でございます。

補正理由は、厚生労働省からの要請により、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した保険医療機関等に対する診療報酬の概算前払実施について、所要の補正を行う必要があるため、予算補正したもので、(1) 診療報酬審査支払特別会計の診療報酬支払勘定及び(2) 後期高齢者医療事業関係業務特別会計の後期高齢者医療診療報酬支払勘定が対象となります。

なお、本県における概算前払を申請した保険医療機関等は 38 機関でしたが、「令和 2 年 5 月診療分の診療報酬等の概算前払実施要綱」に規定する計算式

に当てはめたところ、2 機関が概算前払の対象外となり、交付対象保険医療機関等は 36 機関、交付金額は約 12 億 4,000 万円となりました。

4 ページをお願いいたします。

「(1) 令和 2 年度本会診療報酬審査支払特別会計 診療報酬支払勘定」でございます。

補正前の額 4,416 億 9,544 万 3,000 円、補正額 4 億 300 万円の増、補正後の額 4,420 億 9,844 万 3,000 円でございます。

補正理由は、銀行からの借入金並びに銀行への償還金及びこれに伴う利子並びに利子の財源となります国庫補助金を予算計上するためでございます。

また、欄外に記載のとおり、新たな「款」といたしまして、歳入に 4 款「国庫支出金」を加えました。

10 ページをお願いいたします。

「(2) 令和 2 年度本会後期高齢者医療事業関係業務特別会計 後期高齢者医療診療報酬支払勘定」でございます。

補正前の額 8,595 億 7,428 万 3,000 円、補正額 9 億 700 万円の増、補正後の額 8,604 億 8,128 万 3,000 円でございます。

補正理由は、先程申し上げました「診療報酬審査支払特別会計 診療報酬支払勘定」と同様の理由でございます。

また、欄外に記載のとおり、新たな「款」といたしまして、歳入に 2 款「国庫支出金」を加えました。

16 ページをお願いいたします。

報告第 2 号「本会の特別会計一時借入金について」でございます。

実施理由は、先程の報告第 1 号と同様、厚生労働省からの要請により、新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少した保険医療機関等に対する診療報酬の概算前払実施について、必要となる資金を確保するため、特別会計の一時借入れを実施したものでございます。

借入限度額は 13 億円、借入方法等は記載のとおりで、借入先の指定金融機関は三井住友銀行となります。

以上、報告第 1 号及び報告第 2 号の説明を終わります。

酒井議長

以上、報告第 1 号及び報告第 2 号の説明が終わりましたが、何かご意見、ご質問等はございませんか。

(意見なし)

酒井議長

ないようでございますので、以上で報告事項を終わります。

続きまして、議決事項として、議案第 1 号「事業報告について」から議案第 7 号「後期高齢者医療事業関係業務特別会計決算について」を一括審議い

永井事務局長

たします。

事務局に説明を求めます。

議案の説明に入ります前に、一言、お断りを申し上げます。

本来ですと、「第 139 回本会通常総会議案」の議案書で説明すべきところですが、限られた時間でもございますので、議案第 1 号から議案第 7 号までの令和元年度決算に関する件につきましては、お手元の「概要版」に基づき説明をさせていただきます。

それでは、概要版の 1 ページをお願いいたします。

議案第 1 号「令和元年度事業報告について」でございます。

「第 1 連合会運営の基本方針の実施結果」でございます。

令和元年度の本会の事業運営にあたりましては、保険者の共同体として、また審査支払機関として、社会的使命を果たすことを目的に「保険者に満足され信頼される連合会をめざして」を基本理念として掲げ、事業運営を行い、基幹業務である審査支払業務においては、電子レセプトデータ及び審査結果データ等を活用した効率的、効果的な審査を推進することにより、査定率向上による医療費適正化等に効果を上げるとともに、共同電算処理事業や保健事業の実施により、保険者事務の効率化、負担軽減に資する各種保険者支援事業を展開してまいりました。

「第 2 事務事業推進の重点事項」の「1 審査支払業務の充実・強化」につきましては、査定率の向上を目標に、審査の質の向上と効果的な審査事務共助に取り組むなど、審査業務の充実・強化を図るとともに、円滑な支払業務に努め、次に記載の「診療報酬等審査支払業務等」、「介護給付費等審査支払業務」、「障害者総合支援法関係業務等」の充実・強化に努めてまいりました。

特に診療報酬等審査支払業務における査定率につきましては、令和元年度は年度目標である 0.28%を上回る 0.30%を達成し、査定総額で約 31 億円となり、平成 30 年度(約 28 億 2 千万円)と比較して約 2 億 8 千万円増額しております。

2 ページをお願いいたします。

2 の「保険者支援事業の充実・強化」につきましては、保険者ニーズを把握し、保険者事務の効率化や負担軽減に向け、次に記載の「共同事業等の積極的な推進」、「保健事業等の積極的な展開」に取り組んでまいりました。

3 の「効率的な運営体制の確立」でございますが、健全な財政運営を推進するとともに、組織に必要な人材を育成するなど、次に記載のとおり効率的な運営体制の確立に努めてまいりました。

特に、経費削減の取組は、平成 30 年度約 7,700 万円、令和元年度約 1 億 2,300 万円、2 年間で約 2 億円の経費削減に取り組みました。

3 ページは、令和元年度本会主要事業体系表でございます。

左側には本会の基本理念であります「保険者に満足され信頼される連合会をめざして」、その右に、3 つの基本方針を記載しております。その方針に沿って各種事務事業を実施しております。

その主な実施状況につきましては、4 ページをお願いいたします。

「第3 主要事業の実施状況」でございます。

「1 審査支払業務の充実・強化」といたしまして、「(1) のア 国保診療報酬審査委員会の状況」でございます。144名の審査委員による審査委員会を記載のとおり開催しております。

「イ 国保診療報酬等審査決定状況」でございます。

国保と後期高齢者医療を合わせまして、「(イ) 受付件数」は、年間約4,757万件で、対前年度比101.1%、「(ウ) 支払額」は、年間約1兆1,861億円で、対前年度比100.6%となっております。

5 ページの「ク(ア) 柔道整復施術療養費審査会の状況」でございます。

11名の審査員による審査会を記載のとおり開催しております。

「(ウ) 柔道整復施術療養費審査決定の状況」でございます。

年間件数は、約123万件で、対前年度比は97.8%となっております。

「(エ) 柔道整復施術療養費の支払状況」でございます。

年間支払額は、約72億円で、対前年度比は97.0%となっております。

6 ページをお願いいたします。

「(2) のア 介護給付費等審査委員会の状況」でございます。

18名の審査委員による審査委員会を記載のとおり開催しております。

「イ 介護給付費等審査支払状況」でございます。

「(ア) 受付件数」は、年間約888万件で、対前年度比103.8%、「(イ) 支払額」は、年間約4,486億円で、対前年度比103.8%となっております。

「(3) のア 障害者総合支援法関係業務等の実施」でございます。

「(ア) 受付件数」は、年間約109万件で、対前年度比108.6%、「(イ) 障害介護給付費等支払状況」は、年間約1,224億円で、対前年度比107.8%となっております。

7 ページの「2 保険者支援事業の充実・強化」の「(1) 共同事業等の積極的な推進」につきましては、「ア 国保保険者事務共同電算処理業務の実施」から8ページの「ケ 介護サービス苦情処理業務の実施」までの9項目の事業を記載のとおり実施いたしました。

8 ページの「(2) 保健事業等の積極的な展開」につきましては、「ア 保険者努力支援制度に重点をおいた保健事業の実施」及び9ページの「イ ホーム

ページ等を活用した情報の発信」までの事業を記載のとおり実施いたしました。

10 ページをお願いいたします。

「3 効率的な運営体制の確立」でございます。

「(1) の各種電算システムの円滑稼働」につきましては、「ア」の「国保中央会開発システムの導入及び運用」を計画的に実施するとともに、「イ」の「テレビ会議システムの活用」につきましては、国保中央会等が実施する会議等において、テレビ会議システムを導入することにより、移動時間及び出席者旅費を令和元年度においては、約 230 万円削減することができました。

「(2) の持続可能な組織運営体制」につきましては、「ア」の「健全な財政運営の推進」及び「イ」の「人材育成等」の 2 項目について、記載のとおり取り組んでまいりました。

11 ページをお願いいたします。

「令和元年度本会会計別歳入歳出決算の概要（総括）」でございます。

令和元年度歳入歳出決算の概要につきましては、一般会計から後期高齢者医療事業関係業務特別会計の 6 会計の合計を記載しております。

最下段でございますが、予算現額 1 兆 8, 131 億 1, 409 万 8, 000 円、収入済額 1 兆 7, 792 億 1, 676 万 6, 828 円、支出済額 1 兆 7, 788 億 1, 128 万 9, 669 円、歳入歳出差引額 4 億 547 万 7, 159 円となっております。

12 ページをお願いいたします。

これより、各会計の決算額につきまして、ご説明いたします。また、歳入歳出差引額につきましては、何れの会計も、同額を翌年度に繰り越しております。

以下、歳入合計欄の予算現額、収入済額、歳出合計欄の支出済額、歳入歳出差引額の読み上げとさせていただきます。

議案第 2 号「令和元年度一般会計決算について」でございます。

予算現額 12 億 485 万 6, 000 円、収入済額 11 億 4, 912 万 7, 284 円、支出済額 11 億 2, 960 万 3, 013 円、歳入歳出差引額 1, 952 万 4, 271 円となっております。

歳入の主なものとして、1 款「負担金」は、収入済額 1 億 338 万 9, 760 円、歳出の主なものとして、2 款「総務費」は、総務関係職員の人件費等で、支出済額 7 億 3, 163 万 6, 816 円となっております。

13 ページをお願いいたします。

議案第 3 号「令和元年度診療報酬審査支払特別会計決算について」、「1 業務勘定」でございます。

予算現額 37 億 1, 004 万 2, 000 円、収入済額 35 億 6, 291 万 8, 962 円、支出済額 35 億 574 万 5, 403 円、歳入歳出差引額 5, 717 万 3, 559 円となっております。

歳入の主なものとして、1 款「手数料」は、収入済額 18 億 3, 374 万 3, 961

円、歳出の主なものとして、1 款「総務費」は、診療報酬等審査支払に従事している職員等の人件費、共同処理等委託料外で、支出済額 12 億 7,403 万 6,020 円となっております。

14 ページをお願いいたします。

「2 診療報酬支払勘定」でございます。

予算現額 4,417 億 8,243 万 1,000 円、収入済額 4,324 億 2,080 万 9,751 円、支出済額 4,323 億 3,305 万 8,280 円、歳入歳出差引額 8,775 万 1,471 円となっております。

15 ページをお願いいたします。

議案第 4 号「令和元年度介護保険事業関係業務特別会計決算について」、「1 業務勘定」でございます。

予算現額 35 億 8,112 万 9,000 円、収入済額 35 億 1,142 万 8,678 円、支出済額 34 億 9,325 万 6,555 円、歳入歳出差引額 1,817 万 2,123 円となっております。

歳入の主なものとして、1 款「手数料」は、収入済額 5 億 6,459 万 5,308 円、歳出の主なものとして、1 款「総務費」は、職員の人件費、介護報酬電算処理委託料外で、支出済額 3 億 1,657 万 4,505 円となっております。

16 ページをお願いいたします。

「2 介護給付費等支払勘定」でございます。

予算現額 4,449 億 159 万 5,000 円、収入済額 4,430 億 7,195 万 5,588 円、支出済額 4,430 億 7,192 万 8,210 円、歳入歳出差引額 2 万 7,378 円となっております。

次に、「3 公費負担医療等に関する報酬等支払勘定」でございます。

予算現額 40 億 8,689 万 4,000 円、収入済額と支出済額は同額で 38 億 1,736 万 5,762 円、歳入歳出差引額 0 円となっております。

17 ページをお願いいたします。

議案第 5 号「令和元年度障害者総合支援法関係業務等特別会計決算について」、「1 業務勘定」でございます。

予算現額 1 億 8,576 万 4,000 円、収入済額 1 億 7,819 万 4,568 円、支出済額 1 億 7,420 万 6,051 円、歳入歳出差引額 398 万 8,517 円となっております。

18 ページをお願いいたします。

「2 障害介護給付費支払勘定」でございます。

予算現額 1,020 億 12 万円、収入済額と支出済額は同額で 1,002 億 7,535 万 7,916 円、歳入歳出差引額 0 円となっております。

次に、「3 障害児給付費支払勘定」でございます。

予算現額 224 億 9,800 万円、収入済額と支出済額は同額で 221 億 5,407 万 2,932 円、歳入歳出差引額 0 円となっております。

19 ページをお願いいたします。

議案第 6 号「令和元年度特定健康診査・特定保健指導等事業特別会計決算について」、「1 業務勘定」でございます。

予算現額 2 億 1,144 万 1,000 円、収入済額 2 億 996 万 1,388 円、支出済額 1 億 8,496 万 9,679 円、歳入歳出差引額 2,499 万 1,709 円となっております。

20 ページをお願いいたします。

「2 特定健康診査・特定保健指導等費用支払勘定」でございます。

予算現額 14 億 4,002 万 9,000 円、収入済額 14 億 1,050 万 1,832 円、支出済額 14 億 1,046 万 6,732 円、歳入歳出差引額 3 万 5,100 円となっております。

次に「3 後期高齢者健康診査等費用支払勘定」でございます。

予算現額 2 億 6,003 万 6,000 円、収入済額 2 億 4,576 万 6,475 円、支出済額 2 億 4,573 万 1,375 円、歳入歳出差引額 3 万 5,100 円となっております。

21 ページをお願いいたします。

議案第 7 号「令和元年度後期高齢者医療事業関係業務特別会計決算について」、「1 業務勘定」でございます。

予算現額 34 億 950 万 7,000 円、収入済額 34 億 1,443 万 2,228 円、支出済額 32 億 8,791 万 9,260 円、歳入歳出差引額 1 億 2,651 万 2,968 円となっております。

歳入の主なものとして、1 款「手数料」は、収入済額 19 億 5,752 万 4,290 円、歳出の主なものとして、1 款「総務費」は、職員の人件費、診療報酬電算処理委託料外で、支出済額 13 億 2,815 万 9,133 円となっております。

22 ページをお願いいたします。

「2 後期高齢者医療診療報酬支払勘定」でございます。

予算現額 7,838 億 4,225 万 4,000 円、収入済額 7,637 億 9,487 万 3,464 円、支出済額 7,637 億 2,760 万 8,501 円、歳入歳出差引額 6,726 万 4,963 円となっております。

23 ページをお願いいたします。

「財産目録」でございます。

この財産目録は、令和 2 年 3 月 31 日現在で作成いたしております。

資産につきましては、建物以下、記載のとおりで、資産合計は、148 億 9,313 万 7,937 円となっております。

なお、負債はございません。

24 ページをお願いいたします。

「監査報告」でございます。

本来ですと、本会監事から報告させていただくところではありますが、本日は公務により欠席のため、事務局から報告させていただきます。

本会監事であり、広瀬 養父市長さん、谷口 丹波市長さん、重岡 歯科医師国民健康保険組合理事長さんには、令和2年7月7日に本会規約第27条の規定に基づき、本会役員会議室において、監査を実施していただきました。

監査結果としましては、「(1) PwC あらた有限責任監査法人の監査の方法及び結果は相当と認める。」「(2) 令和元年度兵庫県国民健康保険団体連合会事業報告並びに一般会計、各特別会計の歳入歳出決算状況及び財産の管理状況について、諸帳簿、証拠書類、預金現在高とも適正に処理されていたことを認める。」という監査意見をいただいております。

25 ページをお願いいたします。

「独立監査人の監査報告書」でございます。

外部監査を委託しております「PwC あらた有限責任監査法人」による令和元年度の財務諸表に係る監査報告でございます。

まず、単式の財務諸表にかかる監査意見でございますが、下から3行目に記載のとおり「当監査法人は、上記の財務諸表が、全ての重要な点において、地方自治法及び地方自治法施行令の規定に基づき定められた兵庫県財務規則に準じて定められた兵庫県国民健康保険団体連合会財務規則等の財務に関する各規則及び各規程に準拠して作成されているものと認める。」という監査意見をいただいております。

27 ページをお願いいたします。

次に、複式の財務諸表にかかる監査意見でございますが、監査意見の中段下に記載のとおり「当監査法人は、上記の財務諸表が、全ての重要な点において、注記「1. 財務諸表作成の基礎」に記載された基準に準拠して作成されているものと認める。」という監査意見をいただいております。

複式の財務諸表につきましては、「参考資料」の「本会 財務諸表」をお配りしておりますので、後程、ご覧いただきたいと存じます。

以上、議案第1号から議案第7号及び財産目録、監査報告の説明を終わります。

酒井議長

以上、議案第1号から議案第7号の説明が終わりましたがご意見、ご質問等はございませんか。

(意見なし)

酒井議長

ないようでございますので、議案第1号から議案第7号は、原案のとおり認定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

酒井議長

それでは、議案第1号から議案第7号は、原案のとおり認定いたします。

次に、議案第8号「一般会計に係る債務負担行為について」から議案第10号「診療報酬審査支払特別会計歳入歳出予算補正について」を一括審議いたします。

事務局に説明を求めます。

永井事務局長

それでは、「議案書」の289ページをお願いいたします。

議案第8号「本会一般会計に係る債務負担行為について」でございます。

外部監査契約の締結に伴う本会一般会計に係る債務負担行為について、290ページの別表のとおり、外部監査委託料を令和3年度に402万6千円を限度額として定めるものでございます。

291ページをお願いいたします。

議案第9号「令和2年度本会一般会計歳入歳出予算補正について」でございます。

提案理由は、令和2年度国保データベースシステムを活用した予防・健康づくり市町支援事業について、兵庫県との委託契約締結に伴い、会計別の経費が明確になったことから、所要の補正を行う必要があるため、この議案を提案するものでございます。

292ページをお願いいたします。

補正前の額10億8,386万7,000円、補正額9,352万2,000円の増、補正後の額11億7,738万9,000円でございます。

補正理由は、令和2年度国保データベースシステムを活用した予防・健康づくり市町支援事業に係るKDB補完システムの委託契約が兵庫県と締結されたことから、契約金額に合わせ予算補正するためでございます。

また、欄外に記載のとおり、新たな「項」といたしまして、歳入の3款「県支出金」1項「県補助金」の次に2項「県委託金」を加えます。

299ページをお願いいたします。

議案第10号「令和2年度本会診療報酬審査支払特別会計 業務勘定 歳入歳出予算補正について」でございます。

提案理由は、先程申し上げました「一般会計」と同様の理由でございます。300ページをお願いいたします。

補正前の額38億8,654万5,000円、補正額1億1,809万3,000円の減、補正後の額37億6,845万2,000円でございます。

補正理由は、KDB補完システムに係る経費については、一般会計の資産であるKDBシステムへの投資的経費として予算計上することから、当該事業に

係る額の減及び当初予算額の不用額を減ずるためでございます。

以上、議案第8号から議案第10号の説明を終わります。

酒井議長

議案第8号から議案第10号の説明が終わりましたが、ご意見、ご質問等はないでしょうか。

(意見なし)

酒井議長

ないようでございますので、議案第8号から議案第10号は、原案のとおり決定することにご異議ございませんか。

(異議なし)

酒井議長

それでは、議案第8号から議案第10号は、原案のとおり決定いたします。次に、その他といたしまして、「中期経営計画（第5次）の実施状況について」を事務局から説明願います。

宮西参与

参与の宮西でございます。中期経営計画推進を担当しております。よろしくお願いたします。

それでは、資料に基づき「兵庫県国民健康保険団体連合会中期経営計画（第5次）の令和元年度実施状況」についてご報告いたします。

まず、「1 計画の概要（1）目的」でございます。中期経営計画は、平成15年度から計画期間を定めて策定してきたところであり、現在は、第5次として令和元年度から令和3年度までの3か年の計画でございます。

中期経営計画では、本会の基本理念である「保険者に満足され信頼される連合会をめざして」を基に、3つの基本方針に沿って保険者の期待に応える事業を中期的な視点で計画的に推進することを目的に、毎年度具体的な実施計画を作成の上、実行していくこととしております。

次に「(2) 内容」でございます。

こちらには、具体的な計画項目を記載しております。

1つ目は、「審査支払業務の充実・強化」を基本方針とした「査定率の向上」、2つ目は、「保険者支援事業の充実・強化」を基本方針とした「糖尿病性腎症重症化予防に関する支援」など記載の4項目、3つ目は、「効率的な運営体制の確立」を基本方針とした「各種電算システムの円滑導入」など記載の4項目でございます。

以上、計9項目に取り組み、うち7項目について令和元年度の目標を達成しております。その実施状況ですが、2ページをお願いいたします。

「2 実施状況等」でございます。計画項目「査定率の向上」につきまして、目標達成状況の欄に記載のとおり「査定率 0.30」と目標を達成いたしました。

なお、ここには記載しておりませんが査定額では、令和元年度は約31億円となり、前年度と比較して約2億8千万円の増額となっております。

次に3ページをお願いいたします。

「(2) 基本方針Ⅱ「保険者支援事業の充実・強化」に係る取組事項」についてでございます。上段の計画項目「糖尿病性腎症重症化予防に関する支援」及び4ページ上段の「介護給付適正化の保険者支援」の2項目につきましては、目標達成状況欄に記載のとおり目標を達成いたしました。他2項目については、目標を達成できませんでした。

3ページ下段の「第三者行為損害賠償求償事務の支援」では、「受任件数2,040件以上、求償額14.2億円以上」の目標達成に向け、取組状況欄に記載のとおり、「国保総合システムの第三者行為抽出・照会機能の保険者への説明」、「担当者研修会の開催」、「保険医療機関等に対してレセプトへの特記「10」記載の協力依頼」を実施し、目標達成状況欄に記載のとおり求償額は、16.7億円となり目標を達成しましたが、受任件数は1,852件と目標を達成できませんでした。

今年度も引き続き、担当者研修会や保険者への説明等を実施するとともに、第三者行為であることを示す特記「10」のコードが付されたレセプトのうち、本会が保険者から求償事務の委任を受けていないものを抽出したリストである「求償未委任被保険者一覧」を新たに保険者へ提供するなど、保険者での第三者求償案件の発見支援とその求償に取り組んでまいります。

次に4ページ下段をお願いいたします。

「重複多受診一覧表等作成処理の委託促進」では、目標の「重複多受診一覧表等作成処理の3保険者への委託」に向けて、取組状況欄に記載のとおり、「一覧表委託保険者への活用状況等の調査」、「保険者への委託促進のための情報提供」等を行い、委託促進に努めたところですが、目標達成状況欄に記載のとおり新たに委託されたのは1保険者のみであったため、目標を達成できませんでした。

今年度も引き続き、「保険者への一覧表の活用方法等の通知」、「未委託保険者への一覧表（試用版）の提供」及び「年度途中依頼及び来年度依頼保険者の確認」等、重複多受診一覧表等作成処理の加入促進を実施してまいります。

5ページをお願いいたします。

「(3) 基本方針Ⅲ「効率的な運営体制の確立」に係る取組事項」についてでございます。計画項目「各種電算システムの円滑導入」から7ページの「人材育成・風通しの良い職場環境の構築」までの4項目につきまして、目標達成状況欄に記載のとおり目標を達成いたしました。

今後も引き続き、3つの基本方針をもとに「保険者に満足され信頼される連合会」の実現に向け、全職員が一丸となって取り組んでまいります。

以上で、簡単ではございますが「資料 兵庫県国民健康保険団体連合会中期経営計画（第5次）の令和元年度実施状況」の報告を終わらせていただきます。

酒井議長

「中期経営計画（第5次）の実施状況について」の説明が終わりましたが、ご意見、ご質問等はございませんか。

（ な し ）

酒井議長

ないようでございますので、以上をもちまして、本日本日予定しておりました議事を全て終了いたします。

これをもちまして、議長の務めを終わらせていただきます。

ご協力ありがとうございました。

入江総務部長

ありがとうございました。

それでは、閉会にあたりまして、副理事長の庵途佐用町長からご挨拶を申し上げます。

庵途副理事長

閉会にあたりまして、一言、ご挨拶申し上げます。

本日は、提案をさせていただきました「令和元年度事業報告」並びに9議案につきまして、原案のとおり可決いただきありがとうございます。

理事長のご挨拶にありましたように、新型コロナウイルス感染症がさらに拡大している状況であり、今日の状況としましては、東京都は400人以上、兵庫県は60人以上の感染者がでてっていると聞いております。

また、新型コロナウイルス感染症以外の色々な感染症、特に秋から冬にかけては、今年もインフルエンザが流行するかもしれませんし、感染症だけではなくて、色々な病気の発症が考えられます。

そうした中で、一番大事なことは、一人ひとり個人がそうした感染をしても重症化をしないような、日頃からしっかりと体力のある元気な免疫力のある健康な体づくりを行うことが大切だと思いますし、また、そうした感染をし、病気になったときに適切な医療を安心して受けることができる体制、そのために国民皆保険のセーフティネットとしての国民健康保険の重要性というのが、益々大事になってくるのではと思います。

今後とも、そうした社会の中で、国民健康保険の運営を担う連合会の事業に対しまして、それぞれ皆さまのご協力、ご支援を賜りますように、どうぞよろしくお願いしたいと思います。

最後になりますけれども、ようやく長かった梅雨が今日明けるという気象庁の発表がございました。これからまた、暑い本格的な夏がやってまいります。

皆さまにおかれましても、健康に充分ご留意いただきまして、新型コロナ

入江総務部長

ウイルス感染症だけではなくて、熱中症など体を十分に労わっていただき、元氣にご活躍をいただきますようにご祈念申し上げまして、閉会にあたりましてのご挨拶とさせていただきます。本日は、誠にご苦労さまでした。

ありがとうございました。

これをもちまして、第 139 回通常総会を閉会いたします。

なお、この後、14 時 45 分から「兵庫県市町診療施設運営対策協議会通常総会」をこちらの会場で開催いたしますので、関係者の方はご出席いただきますようお願い申し上げます。

本日はありがとうございました。

議事録署名

議

長

酒井隆明



議事録署名人

山名宗悟



議事録署名人

庵迄典章

